

令和 6 年度
富山県公共事業再評価事業
一 覧 表

令和 6 年 7 月 2 9 日

富山県

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
1	道路	交通安全補助 主要地方道 富山環状線 富山市堀	R2	再	道路改良(交差点改良) 延長210m 延長12.5m	526 (420)	58.9%	・本路線は、富山中心市街地の外側を取り囲む環状道路であり重要な幹線道路であり生活道路としても利用者が多い道路である。 ・当該区間は、小学校等の通学路となっているが、交通量が多く、幅員の狭い片側歩道しかないため、児童等の歩行者が危険な状態となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高い。 ・現在は用地補償、工事が順調に進捗しており地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R5)			270			
			5年			40			
			2年			216			
2	道路	交通安全補助 主要地方道 砺波小矢部線 小矢部市野寺～鷺島	H22	3回目	歩道設置 延長1,100m 幅員 16.5m	2,200 (1,885)	85.9%	・本路線は、砺波市と小矢部市の両市街地を最短で結ぶとともに、能越自動車道小矢部東ICを連絡する重要な幹線道路である。 ・当該区間の周辺には小中学校や病院などの公的施設も立地しているが、交通量が多く、歩道の未整備区間もあることから通学児童などの歩行者にとって非常に危険な状況となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高く、地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R3)			1,855			
			15年			36			
			2年			309			
3	道路	道路総合交付金 主要地方道宇奈月大沢野線 魚津市青柳～大海寺野	H17	4回目	道路改良(バイパス) 延長2,300m、幅員12.0m	4,100	89.7%	・本路線は、黒部市宇奈月地内と富山市大沢野地内を結び、山麓地域における主要な幹線道路である。 ・道路幅員が狭く、大型車のすれ違いに支障をきたしているほか、自転車・歩行者と車両が交錯し危険な状況である。 ・すでに片貝清流橋を含む区間を部分供用しており、また、本事業区間と連続して計画されている市の道路事業と連携することにより、整備の効率化を図っており、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R5)			3,547			
			20年			131			
			2年			422			
4	道路	踏切道改良補助 一般県道 八町大門線 射水市小島	R2	再 【重点】	歩道設置 延長 145m、幅員 10.5m	512 (260)	23.0%	・本路線は、富山市と射水市の市街地を結び、国道8号や主要地方道富山高岡線へ接続する重要な幹線道路である。 ・当該区間は、大島小学校や大門中学校の通学路として利用されているが、あいの風とやま鉄道の踏切及び南側道路には歩道がなく路肩も狭いことから、車両と通学児童等の歩行者が交錯し、危険な状態である。歩道の整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・現在は用地補償が順調に進んでいるなど今後の事業実施に向けて特に支障が無く、事業の継続が必要。	継続
			R11 (R4)			59			
			5年			59			
			5年			394			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
5	道路	道路総合交付金 主要地方道魚津生地入善線 魚津市東町～黒部市石田	R2	再 【重点】	道路改良(バイパス) 延長1,000m、幅員12.0m	4,200 (3,500)	18.6%	・本路線は、魚津市から黒部市を經由して入善町に至る幹線道路であり、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟が認められた富山湾沿いに位置する湾岸道路としても重要な道路である。 ・当該区間の現道は、幅員が狭く人家が連担し、歩道も整備されていないため、安全で円滑な交通が確保されていない。 ・本バイパス整備により、魚津市、黒部市間の道路ネットワークの強化及び沿岸部の観光拠点の連携が図られ、新川地域の活性化が期待できる。また、現道交通が湾岸道路に転換されることで沿道地域の交通安全の向上が図られるなど、事業効果は高い。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R16			446			
			5年			335			
			10年			3,419			
6	道路	交通安全補助 一般県道小摺戸芦崎線 入善町東狐地内	R2	再	道路改良(拡幅) 延長L=350m、幅員W=9.5m	550 (170)	53.4%	・当該路線は、入善町西部における生活道路であり、当該事業箇所においては飯野小学校の通学路に指定されているが、道路幅員が狭く、歩道も未整備のため、自動車のすれ違いも困難となっており、大変危険な状態となっている。拡幅改良及び歩道の整備により、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償が順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R7)			221			
			5年			73			
			4年			256			
7	道路	交通安全補助 主要地方道 入善朝日線 入善町春日～藤原	R2	再	道路改良 延長610m 幅員12.0m	350	64.3%	・本路線は、入善町と朝日町の湾岸部を結び、県東部における海沿いの湾岸道路の一部に位置づけられる重要な幹線道路である。 ・本区間の現道は小学校等の通学路となっているが、幅員が狭く人家が連担し、歩道も無いため、車両と歩行者が交錯し、危険な状況となっている。 ・本バイパスの整備により、自転車・歩行者の安全を確保し、安全で円滑な交通の確保が図られる等、事業効果は高い。 ・用地買収、工事は順調に進んでおり、事業の継続が必要。	継続
			R9			163			
			5年			62			
			3年			125			
8	道路	道路総合交付金 主要地方道坪野小矢部線 砺波市正権寺	R2	再	道路改良(拡幅) 延長550m、幅員11.0m	390 (260)	50.3%	・本路線は、砺波市坪野を起点とし砺波市中心部を經由し小矢部市へ至る重要な幹線道路であり、起点はR359号に接続しており富山市へのアクセス道路としても重要な路線となっている。 ・道路幅員が狭く、見通しも悪いため、対向車同士のすれ違い時等に危険な状態である。 ・道路拡幅を行うことで、狭隘区間が解消し、アクセス性の向上を図る上で事業効果は高い。 ・現在工事は順調に進捗しており、今後の工事に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R6)			154			
			5年			42			
			4年			194			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
9	道路	交通安全補助	R2	再 【重点】	道路改良	584 (370)	28.6%	・本路線は、氷見市南部と氷見市中心部を結ぶ重要な幹線道路である。 ・本区間の現道は、幅員が狭く人家が連担し、歩道もないことから、大型車のすれ違いが困難であり、自転車・歩行者と車が交錯し、危険な状態となっている。 ・本バイパスの整備により、氷見南ICや氷見駅などの交通拠点へのアクセス向上及び観光拠点施設へのアクセス性が向上し、観光振興に寄与するとともに地域の安全で円滑な交通の確保を図るため、事業の継続が必要。	継続
		主要地方道 氷見惣領志雄線	R12		延長740m 幅員11.5m	157	計画 どおり		
		氷見市布施～飯久保	5年		10				
		6年	417						
10	道路	道路橋りょう改築費	R1	再 【重点】	道路改良(橋梁架替)	精査中 (14,000)	精査中	・当路線は、石川県羽咋市を起点とし、県西部湾岸部の主要都市を経て、富山市を終点とする延長約68kmの幹線道路で、第2次緊急輸送道路にも指定されている。 ・昭和13年に建設された旧橋と昭和48年に建設された新橋の2橋で構成され、特に建設から85年が経過した旧橋は老朽化が著しい。 ・事業着手以来、調査・設計を進めてきたが、橋脚基礎工や仮設工等において、工事規模が大きくなる見込みが生じたため、設計について施工の合理化やコスト縮減を図り、事業計画の見直しを実施。	継続 して 審議
		一般国道415号 新庄川橋	精査中 (R20)		延長 1,100m、幅員 18.06m	427	精査中		
		射水市庄西町～庄川本町	6年		60				
		精査中	精査中						
11	河川	河川総合交付金	R2	再	河川改修	990 (800)	51.5%	富山市市街地の南部を流れる一級河川神通川水系太田川は、川幅が狭く流下能力が不足していることから浸水被害が発生(昭和44年、平成10年、平成13年)しており、早急な河川改修が必要である。 本事業では、浸水被害の解消を図るため、護岸整備や橋梁の架替による河道の拡幅を行っており、事業の継続が必要である。	継続
		神通川水系太田川	R11 (R9)		延長400m	358	計画を 見直し R11頃 に完了 見込み		
		富山市赤田外	5年		152				
		5年	480						
12	河川	河川総合交付金	R2	再 【重点】	河川改修	990 (500)	27.0%	富山市市街地の南部を流れる一級河川神通川水系冷川は、川幅が狭く流下能力が不足していることからたびたび浸水被害が発生(平成22年、令和4年、令和5年)しており、早急な河川改修が必要である。 本事業では、浸水被害の解消を図るため、護岸整備や橋梁の架替による河道の拡幅を行っており、事業の継続が必要である。	継続
		神通川水系冷川	R13		延長300m	204	計画 どおり		
		富山市大町外	5年		63				
		7年	723						
13	河川	河川総合交付金	R2	再	河川改修	280	55.4%	富山市南部を流れる一級河川神通川水系山田川は川幅が狭く流下能力が不足していることから浸水被害が発生(平成11年)しており、早急な河川改修が必要である。 本事業では、浸水被害の解消を図るため、護岸整備による河道の拡幅を行っており、事業の継続が必要である。	継続
		神通川水系山田川	R8		延長185m	138	計画 どおり		
		富山市山田中瀬	5年		17				
		2年	125						

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
14	河川	河川改修 中川水系沖田川 滑川市下島外	R2	再	河川改修 延長120m 放水路工 120m 現川改修 120m	2,700 (1,400)	55.1%	滑川市の中心市街地を流れる二級河川中川水系沖田川は、川幅が狭いことから浸水被害が発生(平成13年、平成20年)しており、早急な河川改修が必要である。そのため、放水路の新設や現川部分の護岸整備を行っており、事業の継続が必要である。	継続
			R16 (R7)			1,121			
			5年			368			
			10年			1,211			
15	河川	河川改修 白岩川水系白岩川 富山市水橋畠等外	R2	再 【重点】	河川改修 延長 150m 橋梁架替工 1式 護岸工 300m	1,500 (640)	33.0%	富山市内及び立山町の住宅密集地を流れる白岩川では、川幅が狭いことから、浸水被害が発生(昭和44年、平成10年)しており、昭和45年から河川整備等を実施している。本事業区間では、ボトルネック箇所の解消のため、水橋大橋の架替を行っており、事業の継続が必要である。	継続
			R9 (R7)			474			
			5年			21			
			3年			1,005			
16	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 神通川水系橋子田谷川 富山市八尾町桐谷	R2	再	砂防堰堤工 1基 (高さ7.1m 長さ69.0m)	270	53.7%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(指定避難所[桐谷防雪センター兼公民館]、人家6戸、福祉施設、県道510m、市道300mなど)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R7)			95			
			5年			50			
			4年			125			
17	砂防	砂防総合交付金事業(砂防) 小矢部川水系西海老坂(1) 高岡市西海老坂	R2	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ4.5m 長さ40.0m)	220 (200)	37.7%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家5戸、市道、県立高岡高等支援学校)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業箇所が公団混雑地で地権者の特定に時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10			43			
			5年			40			
			4年			137			
18	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 小矢部川水系西明寺川 高岡市福岡町西明寺	H27	2回目	既設堰堤改築工 1基 (高さ11.5m 長さ60.0m)	500 (360)	78.6%	・当箇所は、平成24年の豪雨時に土砂流出が発生し、人家・県市道に損傷を与える被害が発生した箇所である。 ・保全対象数(人家5戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、現在においても事業効果は高い。 ・ほぼ計画どおり進捗しており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R7 (R4)			383			
			10年			10			
			1年			107			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
19	砂防	砂防総合交付金事業(砂防) 白岩川水系蛇沢堂谷 立山町芦見	R2	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ7.0m 長さ59.0m)	270	13.0%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象(人家5戸、町道270m)に変化なく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・これまでに堰堤工の詳細設計まで完了しており、用地境界確定に時間を要す可能性があるが、その他は特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R13 (R8)			30			
			5年			5			
			7年			235	計画を見直しR13頃に完了見込み		
20	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 角川水系石坂谷 魚津市鹿熊	R2	再	砂防堰堤工 1基 (高さ5.5m、長さ64.0m)	180	50.6%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤工の整備が必要。 ・保全対象数(人家27戸等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業箇所が公団混雑地で地権者の特定に時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R12 (R6)			81			
			5年			10			
			6年			89	計画を見直しR12頃に完了見込み		
21	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 角川水系下梨谷川 魚津市鹿熊	R2	再	砂防堰堤工 1基 (高さ11.0m、長さ51.0m)	135	50.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤工の整備が必要。 ・保全対象数(人家25戸等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業箇所が公団混雑地で地権者の特定に時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R12 (R7)			58			
			5年			10			
			6年			67	計画を見直しR12頃に完了見込み		
22	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 片貝川水系日尾谷川 魚津市日尾	H27	2回目	渓流保全工 248m	290	75.5%	・平成26年7月の魚津豪雨時に土砂流出が発生し、市道に大きな被害が発生した箇所であり、土砂災害から下流の保全対象を守るため、渓流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家6戸等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R7 (R3)			184			
			10年			35			
			1年			71	計画を見直しR7頃に完了見込み		
23	砂防	砂防総合交付金事業(砂防) 余川川水系京地谷川 氷見市余川	R2	再	砂防堰堤工 1基 (高さ6.0m 長さ34.0m)	179	50.8%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家11戸、など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R8)			81			
			5年			10			
			4年			88	計画を見直しR10頃に完了見込み		

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
24	砂防	砂防総合交付金事業(砂防) 阿尾川水系吉滝谷(1) 氷見市吉滝	R2	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ5.0m 長さ26.0m)	210	31.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家14戸、県道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R6)			46			
			5年			20			
			4年			144			
25	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 小矢部川水系池川 南砺市菰谷外	H27	2回目	溪流保全工 775m 橋梁架替 1橋	1293 (854)	80.0%	・平成20年の豪雨時に土砂流出が発生した箇所であり、土砂災害から下流の保全対象を守るため、溪流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家51戸、県道、市道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R5)			865			
			10年			170			
			2年			258			
26	砂防	砂防関係施設整備費(砂防) 小矢部川水系すずめ谷 小矢部市八和町	R2	再 【重点】	砂防堰堤工 1基 (高さ6.5m 長さ76.0m)	220	26.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・県道から市道への移管があったが、その他の保全対象数(人家26戸、公民館など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・公団混乱地及び令和5年7月豪雨災害や令和6年1月能登半島地震により、用地の調査・測量に1年遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R7)			38			
			5年			20			
			4年			162			
27	地すべり	砂防総合交付金事業(地すべり) 利賀地区 南砺市利賀村	H17	4回目	集水井 4基 横ボーリング 900m 鋼管杭 29本 頭部排土 400m3 水路工 420m	450 (400)	90.7%	・昭和29年頃に崩壊性の地すべりが発生した箇所であり、土砂災害から保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要である。 ・保全対象数(人家23戸、国道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・継続的な観測調査により対策工の効果を確認しながら施工しており、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R3)			398			
			20年			10			
			2年			42			
28	急傾斜	砂防総合交付金事業(急傾斜) 金屋(4)地区 砺波市庄川町金屋	R2	再	吹付枠工 4,713m 鉄筋挿入工 696本	260 (195)	51.5%	・風化による表層部の崩壊が見られ、豪雨に伴う斜面崩壊により甚大な被害が発生する可能性が高いため、法枠工等の急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要。 ・保全対象数(人家6戸、公民館、国道など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業用地の取得に遅れが生じたが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R10 (R7)			99			
			5年			35			
			4年			126			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
29	街路	街路事業 都市計画道路谷今町線 南砺市北川	H27	2回目	道路改良(バイパス整備) 延長180m、幅員16.0m	1,176 (900)	94.3%	・本路線は、東海北陸自動車道福光ICと南砺市井波地域の中心市街地を連絡する重要な幹線道路である。 ・現道は通学路に指定されているが、幅員が狭く安全なすれ違いが困難なことや、歩道も整備されていない箇所も多く歩行者にとって危険な状況であることから、バイパスの整備により危険箇所を迂回し、安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・関係機関との調整等により2年程度遅れが生じたが、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R8 (R3)			987			
			10年			122			
			2年			67			
30	街路	街路事業 都市計画道路駅前栄町線 砺波市春日町	R2	再	道路改良(拡幅) 延長365m、幅員16.0m	2,042 (1,700)	56.8%	・本路線は、砺波市中心市街地を縦貫し、JR砺波駅や砺波総合病院へアクセスする重要な幹線道路である。 ・当該区間は、通学路として指定されているが、歩道が未整備で狭隘なため、車両と歩行者が輻輳し、危険な状態である。歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R11			882			
			5年			277			
			5年			883			
31	街路	都市計画街路総合交付金事業 都市計画道路東岩瀬線(前川橋工区) 富山市蓮町	R2	再	道路改良(拡幅) 延長 125m、幅員 27.0m	1,540 (980)	53.2%	・本路線は、富山市中心市街地から北部市街地を経由し伏木富山港(富山地区)に至る重要な幹線道路である。 ・一般国道8号と国道415号を連結する当該区間は、朝夕の通勤時間帯をはじめ慢性的な交通渋滞が発生し、歩行者と自転車輻輳するなど危険な状態となっている。4車線化及び歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R12 (R9)			696			
			5年			125			
			6年			720			
32	街路	都市計画街路総合交付金事業 都市計画道路大窪米沢線 立山町五百石～米沢	R2	再	道路改良(拡幅) 延長348m、幅員16.0m	470 (430)	53.2%	・本路線は立山町中心市街地と北陸自動車道立山ICを連絡する重要な幹線道路である。 ・当該区間は、通学路として指定されているが、歩道が未整備で狭隘なため、車両と歩行者が輻輳し、危険な状態である。歩道整備により安全で円滑な交通の確保を図る上で事業効果は高い。 ・現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R8			127			
			5年			123			
			2年			220			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
33	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	区画整理 A=52.8ha	1,465 (1,380)	72.0%	・本地区は、ほ場を小区画から 大区画に整備し、営農の効率化、 担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は 高い。 ・事業の進捗は概ね計画どおりである	継続
		高橋地区	R10		客土 A=5.1ha	1,045			
		朝日町高橋ほか地内	5年			10			
			4年			410			
34	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	用排水路 L=9,420m	1,129 (891)	65.4%	・本地区は、老朽化した用排水 路を再整備するとともに、排水 不良田の解消により、営農の 効率化・担い手への農地集積・ 集約化を図るもので事業効果 は高い。 ・事業の進捗は概ね計画どおりである	継続
		中沖南部	R8 (R7)		区画整理 A=25.7ha	658			
		富山市中沖ほか地内	5年		暗渠排水 A=44.6ha	80			
			2年			391			
35	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	用排水路 L=5,705m	654 (572)	89.0%	・本地区は、老朽化した用排水 路を再整備するとともに、排水 不良田の解消により、営農の 効率化・担い手への農地集積・ 集約化を図るもので事業効果 は高い。 ・事業の進捗は概ね計画どおりである	継続
		上新田	R8 (R7)		区画整理 A=0.4ha	492			
		富山市八尾町新田ほか地内	5年		暗渠排水 A=30.8ha	90			
			2年			72			
36	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	区画整理 A=27.9ha	1,060 (985)	71.2%	・本地区は、ほ場を小区画から 大区画に整備し、営農の効率化、 担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は 高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
		大滝二期	R10		暗渠排水 A=22.0ha	734			
		高岡市福岡町大滝地内	5年			21			
			4年			305			
37	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	区画整理 A=43.3ha	1,430 (1,280)	51.3%	・本地区は、老朽化した用排水 路を再整備するとともに、排水 不良田の解消により、営農の 効率化・担い手への農地集積・ 集約化を図るもので事業効果 は高い。 ・事業の進捗は概ね計画どおりである	継続
		中村	R10		暗渠排水 A=43.3ha	453			
		氷見市中村地内	5年			280			
			4年			697			
38	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	用排水路 L=6,105m	623 (580)	80.4%	・本地区は、老朽化した用排水 路を再整備するとともに、区画 拡大及び耕土補給を実施する ことにより、営農の効率化、担 い手への農地集積・集約化を 図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
		五鹿屋花島	R7		区画整理 A=28.6ha	471			
		砺波市花島ほか地内	5年		客土 A=4.3ha	30			
			1年			122			
39	土地 改良	県営農地整備事業	R2	再	用排水路 L=15,070m	887 (820)	92.1%	・本地区は、老朽化した用排水 路を再整備し、営農の効率化・ 担い手への農地集積を図るも ので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
		石黒西部	R7		区画整理 A=10.1ha	717			
		南砺市法林寺ほか地内	5年			100			
			1年			70			

令和6年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率 (事業 費)	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			R4まで			
			経過年数			R5予定			
			残年数			R6以降残			
40	土地 改良	県営農地整備事業 桜ヶ池幹線二期 南砺市城端地内	R2	再	用排水路 L=15,685m 区画整理 A=24.0ha	1,812 (1,296)	59.2%	・本地区は、老朽化した用排水路を再整備することにより、営農の効率化、担い手への農地集積・集約化を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			930			
			5年			142			
			3年			740			
41	土地 改良	県営農村地域防災減災事業 射水池多 射水市山本新地内	R2	再	ため池堤体工 N=1式(4池)	766 (620)	85.5%	・本地区は、老朽化したため池の地震・豪雨対策等を行うことにより、決壊リスクを低減させ、地域の安全確保と農業用水の安定供給を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			485			
			5年			170			
			1年			111			
42	土地 改良	県営農村地域防災減災事業 鉢 魚津市鉢地内	R2	再	用水路 L=2,300m	469 (460)	94.0%	・本地区は、法面の土砂崩壊が著しく、水路閉塞のおそれがある用水路を暗渠化することにより、土砂閉塞による溢水被害を防止するとともに農業用水の安定供給を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R7			431			
			5年			10			
			1年			28			
43	土地 改良	県営農村地域防災減災事業 野積二期 富山市八尾町東川倉ほか地内	R2	再	用水路 L=2,832m	736 (637)	81.7%	・本地区は、法面の土砂崩壊が著しく、水路閉塞のおそれがある用水路を暗渠化することにより、土砂閉塞による溢水被害を防止するとともに農業用水の安定供給を図るもので事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			449			
			5年			152			
			2年			135			
44	土地 改良	県営農村地域防災減災事業 峰2期 砺波市井栗谷外地内	R2	再	抑制工 1式 抑止工 1式	644 (290)	73.2%	・本地区は、抑制工及び抑止工による一体的な対策工事を実施し、地すべりによる農地及び農業用施設への被害を防止するものであり、事業効果は高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R8			432			
			5年			40			
			2年			172			
45	林道	県営林道開設交付金事業 町長水須線 砂見～河内区間 富山市河内外地内	R2	再 【重点】	開設 延長L=4,100m 全幅員W=5.0m 車道幅員W=4.0m	1,248 (920)	16.1%	・本事業は、森林整備の促進や豊富な森林資源の活用に必要な地域林業の骨格となる林道を開設するものであり、利用効果が高い。 ・事業の進捗は、計画に対し遅れが生じているため、重点投資により進捗を図る。	継続
			R13 (R11)			167			
			5年			34			
			7年			1,047			
46	林道	山のみち地域づくり開設交付金事業 羽入・明日線 花房～舟見区間 入善町舟見外地内	R2	再	開設 延長L=1,940m 全幅員W=7.0m 車道幅員W=5.5m	720 (615)	60.4%	・本事業は、森林整備の促進に加え、地域の観光資源へのアクセス道となるなど、山村地域の振興に欠かすことのできない基幹的な林道を開設するものであり、利用効果が高い。 ・事業の進捗は計画どおりである。	継続
			R9			348			
			5年			87			
			3年			285			
47	漁港	水産基盤整備事業 新湊漁港 射水市八幡町外地内	H27	2回目	防波堤 L=350m 防波堤(外A-1) L=50m 防波堤(外B) L=197m 東防波堤 L=189m 西防波堤 L=214m 西防波堤(護岸) L=67m 護岸(A) L=200m	1,337 (918)	80.8%	・漁港内の非耐震・非耐波施設に対策工事を行うことにより、地震や高波の発生時においても、漁業活動を継続し、水産物の安定供給を図るものであり、事業効果は高い。 ・能登半島地震の影響によりR6は事業を休止しているが、進捗は概ね計画どおりである。	継続
			R7 (R6)			1,080			
			10年			0			
			1年			257			